

②川西市笹部

24, IX, 1994; 2♂1♀, 24, VI, 1995; 1♂1♀

③川西市一庫

12, VIII, 1995; 7♀, 7, X, 1995; 1♂

④大阪府豊能郡豊能町吉川

23, VII, 1994; 5♂3♀, 10, IX, 1994; 3♂1♀,
9, X, 1994; 2♂

⑤大阪府能勢町森上

24, VI, 1995; 9♂9♀

6. おわりに

トゲアシクビボソハムシとスゲクビボソハムシは、共に稀な種と考えられていたが、水田に多いイボクサが食草であることが分ると意外に身近な所で、両種が混生していた。水田は、単調な生態系と見られてきたことが盲点となっていたと考えられる。これまでに、筆者の行動力で調査できた範囲はわずかであったが、今後も調査地点を広げてゆきたいと思っている。生態に関しても、まだまだ不十分な調査結果であるため、もっと詳しく調べまともてみたい。

もし、この両種について興味をお持ちの方は、ぜひイボクサを目当てに調査し、報告して頂ければと思う。

(MORI KAZUO 川西市見野1丁目2-18)

<参考文献>

- 1) 大野正男(1967) 昆虫と自然 Vol.2(2)p.14
 - 2) 木元新作(1987) Pacific Insects Vol.3(1) p.117
 - 3) 木元新作(1987) 昆虫と自然 Vol.22(2)p.25
 - 4) 木元新作他(1994) 日本産ハムシ類幼虫・成虫分類図説 東海大学出版会
 - 5) 日本甲虫学会(1955) 原色日本昆虫図鑑(上), 保育社
 - 6) 林 匡夫他(1984) 原色日本甲虫図鑑(IV), 保育社
 - 7) 高橋寿郎(1986) きべりはむし Vol.14(2) p.42
 - 8) 高橋寿郎(1990) きべりはむし Vol.18(2) p.37
 - 9) 仲田元亮(1982) 能勢の昆虫・甲虫の部(下)
 - 10) 宝塚市教育委員会(1993) 宝塚の昆虫IV・甲虫目(II)
- *食草関係
- 11) 北村四郎他(1964) 原色日本植物図鑑, 草本編(下), 保育社
 - 12) 佐竹義輔他(1982) 日本の野生植物, 草本I 単子葉類, 平凡社
 - 13) 角野康郎(1994) 日本水草図鑑, 文一総合出版

諏訪山公園の蝶(追加その1)

山口福男

諏訪山公園の蝶について本誌第23巻第1号(1995)に報告したが、その後新たに2種について観察したので報告する。

イチモンジチョウ 1995年9月10日 1♀

クロコノマチョウ 1995年10月29日 1ex.

イチモンジチョウの雌の飛翔中はアサマイチモンジと見分け難く、捕獲してようやく確認できた。

六甲山系に普通に見られる蝶なので、これまでに観察できなかったのが不思議なくらいである。

クロコノマチョウはここ数年来神戸市内で採集される数が増加しており、いつかは諏訪山公園に現れると期待していたが割に早く観察の機会に恵まれた。新鮮な秋型で雌雄は判別できなかった。

この個体は11月3日まで同じ場所にいたが、その後姿を見ることがなかった。

(YAMAGUCHI FUKUO 神戸市須磨区神ノ谷3丁目6-4)